

## 2019 年度事業の点検・評価

### 第1 概要

#### 1 文部科学省告示「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(2012.12)

公共図書館は、当該図書館の基本的な運営方針を踏まえて策定した目標と事業計画について、毎年度、自己及び関係者・第三者による点検・評価を行い、PDCAサイクルによる進捗管理の実施に努めることとされている。

#### 2 「愛知県図書館の基本的な運営方針」(2014.8)での点検・評価

- 4つの取組みのもと、行動目標と運営指標(数値目標)からなる行動計画を策定し、毎年度、行動計画に即した事業計画を策定
- 運営指標と毎年度の事業計画の達成状況について、当館及び図書館専門委員会による点検と評価を実施
- 2020年度は「後半5年の行動計画」(実施期間:2019年度~2023年度,別紙参照)による運営指標と事業計画の達成状況が、点検と評価の対象となる初年度

### 第2 2019年度事業の自己点検・評価

#### 1 運営指標(数値目標)の状況

取組	運営指標(数値目標)	2019年度達成状況	参考(2018年度)
1 すべての県民への図書館サービスの提供	I 入館者数(55万人以上)	504,796人 (進捗率:91.8%)	529,750人 (進捗率:96.3%)
	II 利用者の満足度(「来館の目的が達成できた」が90%以上)	来館者アンケートでの「来館の目的達成度」が81.8% (進捗率:90.9%)	来館者アンケートでの「来館の目的達成度」が84.5%
	III 蔵書検索アクセス数(180万回)	1,701,226回 (進捗率:94.5%)	1,775,972回 (進捗率:98.7%)
2 市町村立図書館等への支援	IV 協力貸出の冊数(市町村立図書館向け18,000冊以上、学校図書館向け年間2,000冊以上)	市町村立図書館向け 12,270冊 (進捗率:68.2%)	市町村立図書館向け 15,091冊 (進捗率:83.8%)
		学校図書館向け 2,267冊 (進捗率:113.4%)	学校図書館向け 2,035冊 (進捗率:101.8%)
		合計14,537冊 (進捗率:72.7%)	合計17,126冊 (進捗率:85.6%)
3 サービスを広げる図書館ネットワークの形成	V 主要紙での評価(「プラス」評価が80%以上)	63.6%(11件掲載 プラス:7件、中立:4件、マイナス:0件)(前年度比:146.2%)	43.5%(23件掲載 プラス:10件、中立:5件、マイナス:8件)
4 図書館活動を支える県図書館体制の整備	VI 職員の講師派遣・協会等での発表回数(24回以上)	15回(講演等11回、文献発表4回) (進捗率:62.5%)	18回(講演等) (進捗率:75.0%)

- 6つの運営指標全てについて、数値目標には届かなかった。I入館者数、IV協力貸出の冊数については、とくに新型コロナウイルス感染症の拡大が影響している。
- 6つの運営指標のうち、進捗率で90%超が3指標(I~III)ある一方、70%台が1指標(IV)、60%台が2指標(V及びVI)ある。
- 進捗率が低かった運営指標(V及びVI)は、情報発信と人材育成に係わる指標であり、情報発信と人材育成の取組みに課題がある。

#### 2 2019年度事業の点検・評価(概要)

取組	行動目標	事業計画の項目数	評価*
1 すべての県民への図書館サービスの提供	① 誰でも利用しやすい図書館サービスの推進	2	B B
	② 地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供と拡充	3	A A A
	③ 学校や地域、家庭での子供読書活動の支援	3	B A B
	④ 資料保存体制の整備及びデジタル化の推進	3	A A A
2 市町村立図書館等への支援	⑤ 協力貸出、相互貸借の拡充	1	C
	⑥ 市町村立図書館等の運用・人材育成の支援	2	A A
3 サービスを広げる図書館ネットワークの形成	⑦ 様々な団体・行政機関と連携する場と機会の提供	3	A A B
	⑧ 多様なメディアを活用した広報の強化	3	B B B
4 図書館活動を支える県図書館体制の整備	⑨ ものづくり文化、地域資料などの専門的な資料の収集と提供	2	B B
	⑩ 新しい取組みを担う県図書館職員の育成	2	A C

※ 事業計画の点検・評価については、「あいち文化芸術振興計画2022年次報告書」の評価区分を使用(下表)

- 24の事業項目のうち、A評価が12項目(50.0%)、B評価が10項目(41.7%)、C評価が2項目(8.3%)であった。D評価に該当するものはなかった。(各事業項目の達成状況、点検及び評価の詳細については、別表を参照)
- 運営指標の点検・評価で触れたように情報発信と人材育成に課題がある一方、**地域の課題解決に役立つ図書館サービス、資料保存・デジタル化、市町村立図書館等の運用・人材育成支援は着実に進捗した。**
- **A評価とB評価の2評価で全体の9割(91.7%)を超える。**一部の事業に予定どおり進まなかったのが見られたが、**事業計画全体では、概ね順調に進捗したと評価。**

(参考) 「あいち文化芸術振興計画2022年次報告書」の評価区分

評価区分	目標達成状況(評価の目安)	
A	予定を上回る効果があり、着実に進捗	100%以上
B	予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗	80%以上 100%未満
C	一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている	60%以上 80%未満
D	予定どおり進んでおらず、進捗が遅れている	60%未満
—	対象年度に、事業の実施が無い等により、評価不能の場合	

※今回の自己評価では、定性的評価(左欄)にあつては、各評価区分の中間的評価は、切り上げて評価した。